

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

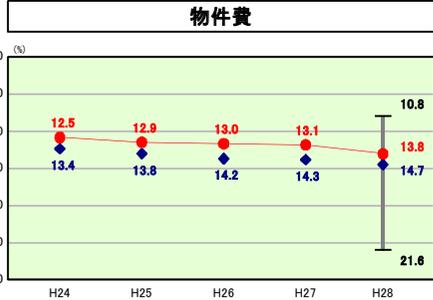
平成28年度

兵庫県西宮市

経常収支比率の分析

人口	485,788	人(H29.1.1現在)	-	%
うち日本人	479,440	人(H29.1.1現在)	-	%
面積	99.96	km ²		
歳入総額	169,270,635	千円	実質赤字比率	-
歳出総額	166,413,881	千円	連結実質赤字比率	-
実質収支	2,472,317	千円	実質公債費比率	3.9
標準財政規模	98,196,676	千円	将来負担比率	29.1
地方債現在高	144,554,428	千円		

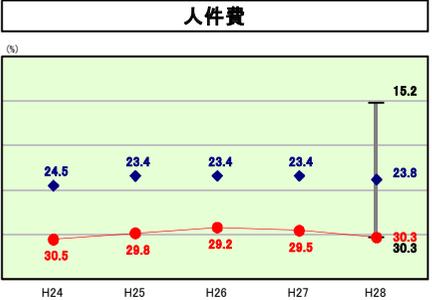
市町村類型	H24 中核市 H25 中核市 H26 中核市
(年度毎)	H27 中核市 H28 中核市



類似団体内順位 20/48 全国平均 14.8 兵庫県平均 12.8

物件費の分析欄

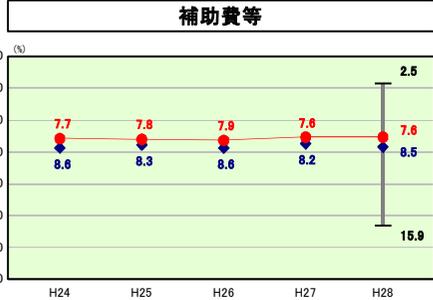
行政需要の増大に伴って増加傾向で推移しているが、類似団体平均と比較してやや低くなっている。これは他団体より直営部門が多く、委託料が少なくなっているためと考えられる。今後引き続き事業の見直しに取り組み、経費の節減に努める。



類似団体内順位 48/48 全国平均 23.7 兵庫県平均 25.0

人件費の分析欄

経常的な経費としての人件費の額は、これまで実施した給与制度全般の見直し等の効果により近年は減少傾向にあったが、平成27年度以降は人事院勧告に準じた給与改定に伴う地域手当や期末勤勉手当の増、共済費の増などにより、増加している。29年度には人事給与制度の見直しを実施し、今後についても、給与水準の是正や、事務の効率化を進めながら適正な定員管理を行い総人件費の抑制に努める。



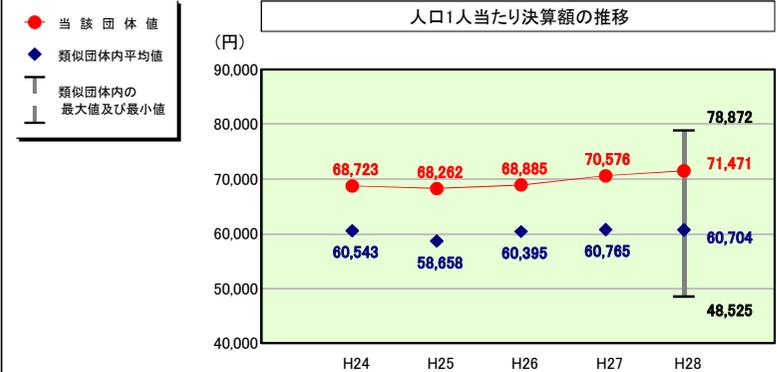
類似団体内順位 21/48 全国平均 10.4 兵庫県平均 10.1

補助費等の分析欄

本市の補助費等は増加傾向にあるが、下水道事業会計への補助金が減となっていることで、指標は横ばいとなっている。なお、平成27年度に子ども子育て支援新制度が開始されたことに伴い保育ルーム等補助金が扶助費となったことで、26年度までと比べ指標は改善している。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額	
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円) 対比 (%)
人件費	33,117,247	68,172	57,606 18.3
賃金 (物件費)	1,121,307	2,308	2,562 ▲ 9.9
一部事務組合負担金 (補助費等)	13,085	27	1,597 ▲ 98.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	539,482	1,111	583 90.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	92,183	190	23 726.1
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	855,071	1,760	1,821 ▲ 3.3
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	343,294	707	1,288 ▲ 45.1
▲退職金	▲ 1,362,089	▲ 2,804	▲ 4,777 ▲ 41.3
合計	34,719,580	71,471	60,704 17.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	6.54	6.19	0.35
ラスパイレス指数	101.3	100.2	1.1

(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。